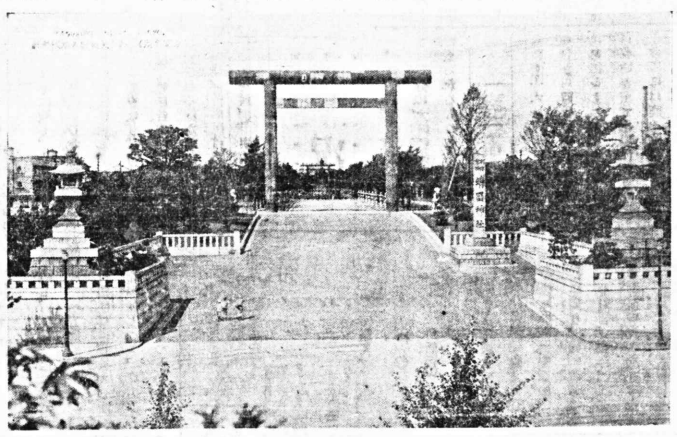
伯剌西爾時報
發行所 伯剌西爾時報社 電話 七・四六〇〇
社長 Director 石濱知行 M Sameshima
購讀料 一ケ年 六十針 半ケ年 三十針
廣告は御照會次第御返書
珈琲 サントス四級 十キロ ノミナル 一二五〇〇
爲替 對日 四、六六五 鄕里へ金 五、八一〇 對米 一九、七七〇 對英 八〇、〇五〇

尊し護國の英靈一萬四千四百柱 神こして今日ぞ鎭まる

靖國の聖域へ

十六日 靖國神社 臨時大祭第一日

【東京十六日同盟】盡忠の英魂一萬四千四百柱、新に神鎭まつて、今日十六日は靖國神社秋の臨時大祭第一日、藍空麗かに晴れあがり、神域は森嚴の氣彌增す裡に、鈴木宮司、陸軍南大臣、臨時大祭委員長畑大將、他合祀者關係部隊代表者等が順次拜殿に參進すれば、同九時勅使參向奉幣が奉持參向、鈴木宮司奉祭の裡に、九時卅分、嚴かに奉祀の儀を終つた、次いで、海軍部隊を先頭に在京陸軍學校各部隊の參拜が行はれ、正午から遺家族千六百名の昇殿參拜が許された、尙この日遺家族は宮城內御府及び新宿御苑拜觀を差許され、歌舞伎他各劇場で慰安の觀劇が催された



【東京十六日同盟】明日から行はれる臨時大祭を前に、靖國神社では、十五日本殿奉告祭拔所の儀、本殿の儀に續いて午後六時半から全國より上京した遺族三万を迎へて、大祭委員長畑俊六大將初め、合祀關係部隊代表、在京陸海軍部隊等參列、鈴木宮司以下職員祭して招魂式を執り行ひ

香港の代りにマニラが援蔣中繼地 重慶の工作が奏効

【香港十六日同盟】香港よりの確報に依れば、重慶政權はビルマルート開放後も援蔣中繼港としての香港が常に政治的に安定し得ざる地にあるに鑑み、香港に代るべき援蔣中繼地點に甲儀工作の中心地をマニラに求める事に決定し、これが爲め九月下旬以來海外部長吳鐵城をマニラに派して工作成立後の米國の反日氣運を利用して互助の工作が效を奏し、重慶政權はマニラ當局の完全なる了解の下に、從來香港にあつた軍需品輸入機關並に機關關係機關を大部分十月中旬マニラに移す事となつた

ソ聯が軍規を强化 命令執行不能の士官け銃殺

マナスクの道報の紙

【モスクワ十五日同盟一】十五日の赤軍機關紙クラスナヤ・ズベズダは、赤軍の軍規强化に就き次の如く報道してゐる

現下の緊迫せる國際情勢に鑑み、ソ聯軍は眞に動員態勢を整へて居なければならない、其の爲ソ聯軍の軍規はも一層强化、且つ嚴格でなければならぬ、今回ソ聯國防人民委員部は一部軍規を發令したが、右は士官が命令を强行する際には必要とあれば火器の使用をも許容すると同時に命令を遂行し得ない士官を軍法會議に附し銃殺、追放、監禁刑に處罰等に處すべき事を規定してゐる

【倫敦十五日同盟】エービー

Deverá ser assignado brevemente um pacto de não-agressão entre a Russia e o Japão,

建川新大使の到着待ち 日ソ不可侵條約締結か

電によれば、日ソ不可侵條約が近日中に調印されるであらう。條約の骨子はソ聯が支那に於ける日本の行動を許容し、日本は支那北部國境の特別權益をソ聯に與へる、曾てダーダネルスに於る獨逸の特殊權益獲得に對しソ聯は許容を與へ、同地方へ軍隊を派遣せず獨逸のエジプト侵略を傍觀するであらうと、尙は當地政界では、駐ソ日本新大使建川中將のモスクワ到着を待つて、獨逸代表の來訪により、日ソ不可侵條約の締結を見るであらう、今度日本は佛領印度支那及びビルマ方面に進出することになつた、これに對し英國政界では、日ソ不可侵條約の締結を慮じてゐないが、モスクワ發行各新聞は、日ソ不可侵條約は、新日本大使到着を待つて締結調印を見るものと論じ、今回の日ソ兩國の接近は、英、米國が執拗にソ聯への援蔣動を行つた反映であつて、ソ聯としては英米と地理的にも政治經濟的にも密接なる關係少く、之に反して日本との關係は特別密接なるが爲に、ソ聯の立場としては日、獨、伊三國同盟に接近すべきであると强調してゐる

佛政府 泰國の要求拒絕

【ヴィシー十五日同盟一】佛政府は十五日正式に泰國の佛印に對する失地回復要求を拒絕した旨發表した

英、戰時豫算追加 十億ポンド要請

【ロンドン十五日同盟】ウッド藏相は十五日下院會に對し、總額十億ポンドの第二次戰時追加豫算の承認を要請した、

英米兩大使 極秘裡に本國歸還

【ボンベイ十六日同盟】印度國民會議派運用委員會は、去る十三日全員非服從運動に關し

ガンヂー遂に起つ 非服從運動開始を宣言

【ボンベイ十六日同盟】印度するガンヂー翁は、十五日全國的非服從を發表すると共に、英國の印度統治に反對すると共に全國的非服從運動の開始を宣言する、今回の非服從運動こそは印度獨立運動に一生を捧げて來た余の生涯に於る最後の鬪爭となるであらう、然し余は未だ平和解決の希望を全く捨てるものではなく、何等かの可能なる方法があるならば、余は喜んで、ソ、英本國の國民との間の調停に立つ努力を惜まぬのみならず、更に進んで目下交戰中の諸國に對しても戰爭を中止し、世界平和を招來する爲め寄與せんと欲するものである

第〇部隊に光る眼 米國が入國禁止令出す

ル大統領の署名終る

【ワシントン十六日同盟】米議會で可決された外國人第〇部隊の入國禁止令に十五日ルーズベルト大統領の署名を了した、此の新法律に依つて米國への入國乃至歸化を禁止されるのは左の如き者である

一、米國政府に敵對する何等かの組織團體に關與してゐる者

一、米國政府の官吏暗殺を煽動する者

一、政府の官吏暗殺を煽動する者

○部隊の入國禁止令に十五日ルーズベルト大統領の署名を了した、此の新法律に依つて米國への入國乃至歸化を禁止されるのは左の如き者である

一、米國政府に敵對する何等かの組織團體に關與してゐる者

一、政府の官吏暗殺を煽動する者

一、暴力を持つて米國政府を顚覆せんとの煽動をなす何等かの組織に關與する者

米海軍豫備士官以下に待機命令

【ワシントン十六日同盟】米海軍省は十五日豫備海軍士官兵士、義勇兵、及び航空隊員合計三万九千名に對し召集に應じ得る樣待機命令を發した

米の當業者背水の陣 生糸輸送遮斷に備へ

定期契約に追加要項挿入

【ニューヨーク十五日同盟】當地生糸輸入業者は、萬一生糸の對米輸送が遮斷された場合の安全を期する措置として總ての定期契約に次の如き追加要綱を挿入する事に十五日決定、直ちに實施した

一、政府の官吏暗殺を煽動する者

二、政府の官吏暗殺を煽動する者は滿二十一歳に達するに米國に歸米し、而して二年三ケ月以內に米國籍を要請せざる團合は是を喪失、一方米國市民は米國政府に對し忠誠の宣誓を行はざる限りは其の國籍を喪失せずして外國軍隊に義勇兵として參加する事を得ると規定してゐる

今度は東京會館 國策會社に

滿洲國關係の事務所

【東京發】帝國劇場が情報局に轉身するといふ話のある時、今度は帝都一流の宴會場として多彩な歷史を持つ東京會館が新體制下に滿洲國關係の官廳または國策會社として更生すること になつた、同會館は大正十一年竣工され、平沼亮三氏等によつて株式會社として發足したものであるが、戰局に鑑み帝國ホテルと合併され、昭和四年帝國ホテル經營の宴會場として十年契約の貸家となり、昨年東寶の所有に歸して四月契約滿期となつた が、その後三年間延期し、帝國ホテルで經營今日に及んだもの、右について東寶興業株式會社の菅原通濟氏は語る

さういふ話は聞いてゐるが、まだハツキリいたしません、人を介して來た話で相手の役所や會社名や內容は申せませんが、滿洲方面の二、三の會社が分割して事務所とするもので、最初はお斷りしたのですが、國策的な立場から强いといふならホテルとも協議の上で提供するつもりであります、帝劇の方も目下情報局と折衝中の方も、私共としては演劇、映畫に使つて頂きたいと思ひます

寫眞 聖雄ガンヂー翁

佛印の食ひ上げ ばかり、經營の生糸關さん、寶寶契約の除外例を追加した

◆聖雄ガンヂー翁が沈默破つて印度獨立の決意を敷衍絕叫、英國がきくまでは非服從運動の手を緩めないと

◆生糸輸送が遮斷されては敵も味方もなし、パルカン諸國に獨伊に制壓されるのも又如何ともなし方なく獨伊へ傾いた獨逸の勢力は偉るべし

◇今後十八ケ月間ヒリツピンは爆擊される處ひなし、だが食糧貯藏其他に萬全用意行ふとケソン大統領が云ふ、何國を假想してこんなことを云ふのか知らん？

◆マニラが援蔣中繼地になるそうだ、その中に帝國監視員が乘り込みますぞ

◆英國今や勝利への道程にありとチヤーチル首相が議會で演說、國民大會に臨んだヒツトラー獨の勝利は確實だと激勵これでは英獨兩方とも勝つて負ける國はないことになる

◆ビルマルート再開を二日後に控へ駐米英大使が慌しく本國へ飛ぶ

◇ ◇ ◇

英米兩大使 極秘裡に本國歸還

【紐育十五日同盟】ロシアン駐米英大使は、十五日クリツパー機で極秘裡に本國に向け出發した、同大使の出發に先だちハル國務長官は、ケネー駐英米大使も一週間乃至十日以內に英國を出發、國務省と協議の爲め歸國する事となつた旨發表したので、英米兩大使の動きは何等かの關聯があるものと取沙汰されてゐる

あばれ大名

（三百二十九）

（くろ船）

鳴門音頭（二ノ八）

久我荘多郎 倉島竹二郎 畫

や、背中の刺青の一件を話してしまはうと、聲をつぎかけると

「ま、待て」

大三郎が輕くおさへて

「この話傍では、何かの話もなりかねる。わしたちの聽れ家へ行かう」

「どちらまで？」

「この下に舟がある、それで行くのだ」

なるほど、そこの橋下に小舟が一艘つないであつた

大三郎が先に立つて、ボイと飛び乘ると、つゞいて文字兵衛さん、さ、こちらへ來ねえか

「え、——でも」

ほぢかしげに立つそのあだめいた女の姿に、大三郎が氣付かずにゐたわけではなかつた。ひと目見て、それが何者であるかを知ると、假の若い胸は躍つた

が、戀ではない。その瞬間やつと辿り會つたばかりの人と連れ立つて行くといふ甘い欣びに、お由良の心はをどつた

で、足どもともだかでない大三郎や文字兵衛につゞいてボイとか舟に乘つたものゝ、舟のゆらぎと心のゆらぎに、思はずヨロ〳〵よろけて

「あツ——」

と、輕い叫びを發したがどうして目明し文字兵衛と一緒に歩いてゐるのかと、それが不審だ。

お由良は、ソッと歩みをとめて來た

「大三郎さま……お久しうございました」

と、精いつぱいに、これだけいつた。後はなんにもいひ得ないで、ポッと耳の根を赤くしてゐる

その樣子に、事情はうすゝ察した文字兵衛は、何のことはない、軟りなし役みたいに

「で、支度さま。このお由良さんでございますが——」

と——こゝで手つ取り早く お由良の過去の思ひ出のこと抜いてゐた女の本心である。

時の話題

高度國防國家體制

〝若き力〟に重點置き
組織的訓練行ふ

大政翼賛會常任總務會の議題

【東京十六日同盟】十六日の大政翼賛會常任總務會では規約の修正、會と政府との聯絡機關設置などにつき協議が行はれた他、高度國防國家體制確立の爲の重要課題として青年層の再訓練實施に際し組織に意を注ぐべき事が強調されその方法として結成及び科學に重點を置き、組織的訓練を行ふべきであると云ふ意見一致を見たので、これが訓練は擧げて翼賛會常任總務會に總攬せしめて全般適當な具體案を作成させる事となつた尙これと併行して二十五才から四十才までの成年層の政治的教育部に再訓練問題に關しても、銳意その具體化をはかり、これ等翼賛運動の基本的活動に對し、可及的速かに着手する事となつた

笑止！蠢動の敵匪
我れ必殺の猛火浴す
海南島に壯烈殲滅の陣

【海口十六日同盟】十月初め我が海軍部隊の雷州半島突襲作戰に依つて、生命と賴む密輸ルートを遮斷された海南島内の殘匪は、瓊余瓊山、文昌地區の治安擾亂を企圖するに到つたので、我海南島派遣軍部は機先を制して、これを徹底殲滅するに決し、十六日早朝我が軍艦の援護射撃の下に、一部は瓊山、文昌及び北部定安附近一帶の敵陣に對し、一齊に猛烈の火蓋を切り、青木、小西兩部隊は瓊山、文昌を連ねる線から西南方へ、又中島他各部隊は西正面から南渡江を渡河、東南方へ猛進を開始し、〇〇地區に於て敵を遮斷、一方岡崎、中村、津田の各部隊は南正面から所在の敵を掃蕩しつゝ、東方及び東南方に猛進しつゝある

株式市況

【東京十六日同盟】株式市場概況初め取引不振裡に下押したが、其の後堅調株に買ひ支えがあり、其の他の諸株もこれを交換して引けは人氣囘復、堅調、株は前日に比し一弗内外高、其の他の主要株は一弗未滿高に引けた、然して相場が上ると取引は增加したが、大多數の業者は海外情勢成行き待ちに手控えて居た

小麥市況

【東京十六日同盟】小麥市況昨日から買物持越しがあつて始め市況しつかりであつたが利喰が出て相場は引き續み引けには商勢的の買物に務め付きを呈した

太平生命臨時總會

【東京十六日同盟】太平生命保險會社では、十五日同社に臨時總會を開き同社支配權の日產移讓に伴ふ定款變更の件、重役增員の件を附議した結果、社名を日產生命保險會社と改稱、取締役社長伊吹山震氏、專務取締役佐竹次郎氏以下新重役陣の決定を見た

疾風の軍行
北進部隊と感激の握手
相呼應して郎へ
城門高く日章旗かゞやく

【〇〇基地十六日同盟】部隊東北方東寧鎭附近に肚絶極まる敵前上陸を敢行した伊藤、野田、鈴木各部隊は、敵必死の抵抗を擊破、逐次部隊に迫り、同地南方で北進し來る野田、金澤、白島各部隊と感激の握手を交げた彼我兩軍部隊協力して部隊を攻擊、午前十時、南北城門より城内に殺到これを攻略した

遺棄死體既に四千
五萬の敵匪逃げ惑ふ
第三戰區の我が作戰奏功

【〇〇十五日同盟】十月初旬以來東は錢塘江より西は湯子江岸に至る約三百キロの包圍網を形成、第三戰區の敵陣に總攻擊を浴びせつゝあつた我軍は、十四日三州山麓を突破、敵の退路を斷ち、十五日正午には包圍網を〇〇キロに壓縮したので、五萬の敵匪は血路を求め、分散潛匿し我軍の好餌となりつゝあり、同日正午までの敵遺棄屍體約四千に達してゐる

超短波
東條陸相參內

東條陸相は十六日午後二時四十分宮中に參內、天皇陛下に拜謁御申上げられ所管事項につき奏上、種々御下問に奉答して同三時二十五分御前を退下した

全實金融協議會

十六日午後一時四十分より丸の內銀行集會所に於て全國金融協議會を開催、結城蔵相の挨拶、河田藏相近衛首相（來賓）の講演あつた後、經濟新體制の確立及び運用方法について協議した結果、金融收斂特別委員會を設置、ジアテリー血清はベーリング、北里兩氏に依つて發見されたもの

血清療法

細菌體或は細菌から產出された毒素を滅殺する爲め特殊の血清を體内に注射して行ふ血清療法は、十九世紀の終り頃に獨逸のコッホ、ベーリング氏等、我國では北里博士等が創めて行つたもので、殊に本戰が丁度發見されて五十年目に當るので、北里研究所では十六日午後二時から丸の内工業クラブに福田文相、オット一獨逸大使外三百名を招いて、血清療法發見五十周年記念祭を催し、日獨學術協力の事績を祝した

上海（上海十五日同盟）發
爲替
（上海十五日同盟）爲替相場（十月十五日）

	電信	一覽	三覽	六覽
對英	一弗二五	一弗二五	一弗二五	一弗二五
對米	四〇弗二五	四〇弗二五	四〇弗二五	四〇弗二五
對香港	一〇一弗二五	一〇一弗二五	一〇一弗二五	一〇一弗二五
對日	一弗二五	一弗二五	一弗二五	一弗二五

大政翼賛會議會局の構成なる

【東京十五日同盟】大政翼賛會議會局の構成は、左の如く内定を見た

議會局（衆議院）
總務部（副部長五名、理事十名、議事部（副部長五名、理事十名、調査部（副部長五名、理事十名、）
貴族院（副部長、理事、定員未定）
庶務部（副部長、理事、調査部（副部長八名、理事十一名、）

埋藏量六十億トン
肥筑に大炭田發見
素晴しい寶庫・地元民喜ぶ

【福岡發】石炭增產が叫ばれてゐる折柄、九州の佐賀、福岡兩縣下に跨つて埋藏量六十億トンといふ素晴しい大炭田が發見され、生產力擴充へ御奉公の日を尋つてゐる、發見者は東洋炭礦會社顧問藤山雷太氏と多年炭業界に貢獻してゐた佐賀縣武雄町の山口慶八氏とその一族で、廿年前から肥筑一帶に大炭田があることを確信し同地方各地で百五六十本のボーリングを行ひ約半數成功し、すでに大牟田市近くで地下四百尺から掘當て山門炭礦を經營、次いで佐賀縣小城郡内で砥川炭礦を始めたが更に六月下旬から同郡内の小城炭礦を發見、地下二百五十尺から掘出したが、いづれも日鐵礦業で礦石試驗の結果優秀な石炭として折紙をつけられ、三井鑛山でも協力してゐるほどだが、この發表により調査した福岡縣出張會局

閑院元帥宮殿下へ
ヒットラー獨總統の御勲電
日獨國交への御功績謝す

【東京十六日同盟】ヒットラー總統は、閑院元帥宮殿下に對し奉り十四日夜、殿下の參謀總長御在任中、日獨國交の爲め致されたる偉大なる御功績に對し、謹んで敬意を表せる左の如き勲電を寄せられた

參謀總長御歸任に當り、御在任中日獨國交の爲に致されたる偉大なる御功績を想起し謹んで敬意を表すると共に、獨逸全國防軍の名に於て將來益々御隆昌に導らせられん事を衷心より御祈り申上ぐ

御閑院元帥宮殿下には右勲電に對し、十六日午前、左の要旨の御返電を送られた

予の參謀總長辭任に當り親しく勲電を寄せられ感謝に堪えず、予は元帥府にあつて日獨國交の爲め今後更に一層の寄與をなし得るを欣快とす、茲にヒットラー總統閣下に獨逸防軍の榮譽を祝福し、その御隆昌を祈る

協定圓滿に成立
十五日調印を了す
舊廣東省市營工場還附問題

【東京十六日同盟】大政翼賛運動の發足に伴ひ、國民精神總動員本部は茲に機構の擴大を遂げ、大政翼賛會の中に吸收される事になつたので十六日午後左の如く富田内閣書記官長並に有馬大政翼賛會事務總長談の形式を以て發表された

富田書記官長談
國民精神總動員の運動は支那事變勃發以來事實的な國民運動の發足に伴ひ、國民精神總動員本部は茲に發展的解消を遂げ、大政翼賛會の中に吸收される事になつたので十六日午後左の如く富田内閣書記官長並に有馬大政翼賛會事務總長談の形式を以て發表された

輝かしき勳殘して
精動本部發展的解消
大政翼賛會に抱接する

民運動として國家奮起の力の下に、多大の成果を收めて來たのである、今般大政翼賛會の結成に伴ひ本運動は大政翼賛運動の下に抱接せられ、更にその發展を圖らん事を期し、茲に國民精神總動員本部は解消される事になつた

有馬事務總長談

國民精神總動員の運動は、その使命を果して解散し、その運動は大政翼賛運動の中に編み込まれる事となつた、支那事變勃發以來展開された國民精神昂揚の大運動に依つて、國民に戰時下の覺悟を喚起し、生活態度を改へ、その歩むべき途を拓いた功績は大きい、然し時局の推移、情勢の變化に應じてこの運動もより强力に一層效果的に形ちを變へねばならぬ事は當然で、未曾有の難局に直面して、然も東亞共榮圈を確立し、世界新秩序建設に貢獻する國民を負ふ日本は、内に强力な新體制を築かねばならない、これが當に一億一心の腦心戰力による大政翼賛運動が展開されたのである、翼賛運動は精神運動であり、思想運動であると共に、又政治運動である以上、この運動は未熟的、觀念的な態度ではならない、强く逞しく自己的であらねばならない、大政翼賛會は今般精神總動員運動を包攝ぐに當り、その成果の上に立つて、新なる希望新なる心構えの下に、新らしき生命を築き上んとするのである

外務辭令

【東京十五日同盟】外務異動

外務事務官　東光　武
三
外務書記生　周　弘
芦野
外務書記生　木村　惇
富田書記官長談

冒腸にエビオス

時報原稿用紙

十五字詰二十行、或は上等、特殊染、戰線の書き好い原稿用紙です
百マイ　二一ル　送料共
切手代用可

歯科
大久保

Restaurante
Caverna Paulista
R. Libero Badaró, 89
Tel. 3-2978 - S. Paulo
聖市第一流料理店
各種内外飲料物
御家族向きの場所
宴會、婚禮には
特別サービス
晝食　七針
夕食

Instituto XV de Novembro
Rua da Liberdade, 57
ポ語及び外語教授
月謝 10$000
タイプライター料

Dr. R. P. Silva
Cirurgião Dentista
聖市イルマン
レンプレアナ館
一五〇番二階

CHA RIBEIRA PRETO

蓄音器とレコードは
専門のアイチで
古レコード高價買入れ
及び附屬品の修理
三浦愛蓄堂
R. DR. LUND 29

子守さん入用

十七才位迄の方で通勤を希望の方
御照會は電話二一六二〇七

子守さん入用

年齢を問はず
聖市セナドール・フェーショ街一七番
小西商店内　加藤

求人　職人　壹名
見習　貳名

有好條件ニテ雇ヒタシ
Precisa-se de Mestre
聖市セナドール・フェーショ街一七番
トラベッサ・デ・アベニーダ
アンベードロ
チンツラリーア・ドンベドロ

急募　職人　各一名
見習　各一名

ルア・パロン・デ・ジャグアラ三五五、チンツラリーア
メンデアール（古澤）
電話二一六七二三

急募　實面目な職人屋僕一
見習　一名

高給優遇ス
イピランガ區
ポン・パストル一一五
チンツラリーア
コンテンチ

急募　職人　二名
見習　一名

有好條件ニテ雇ヒタシ
Precisa-se de Mestre
聖市セナドール・フェーショ街一七番
小西商店内　加藤

タナアミ理髮店

は日本人理髮店中
最古の店
最新の技術
聖市コンセレーロ・フルタード街五〇番華族館筋向ひ

募集　職人　數名

至急入用
小野洗濯店
コンセレーロ・フルタード
二〇二　電話二一二〇三九

本紙二三〇一號掲載福岡氏依賴聖市郊外土地賣廣告中「スザノ驛より一粁」とあるは「スザノ驛より六粁」に付訂正す

銘酒　日日乃華本
防腐劑絶無保證

化粧　働く婦人に　便利な　輕快な　車

安全デ丈夫ナ
各地方商店にあり
（三二〇二―一七二二番電話特賣品）
リーゾ皮用勞働ニ並ニ
ランス市　郵函二〇二
カマダ
製靴工場特製

山形縣出征軍人遺家族慰問金第壹回發表

謹啓　時望の播種期と相成り各位益々御健闘の御事と奉賀上候、陳者先般來縣人に御願申上置き候小形縣出征軍人遺家族慰問金募集の件各位の多大なる御熱誠と御高配を蒙り早速ながら取纒め候處豫期以上の成果を收め得候は是重に憂國愛鄉心の發露と誠に感激の外無之候、就ては取敢へず左記の通り第壹回發表申上候間右御含御了承願度此段御禮旁々報告迄如斯に御座候　猶締切期日を延期御希望の方多數有之候へ共本日未迄延期致す事に決定仕り候間何分宜敷御願申上候　敬白

十月十六日

山形縣出征軍人遺家族慰問金募集會

◇チエテ移住地（歌略）
佐藤宗明　金一百圓
鈴木鐵次郎　金四十圓
齋藤三郎　金二十圓
佐藤幸治　金十圓
土門留藏　金五十圓
八鍬惣三郎　金五十圓
高橋正悅　金二十圓
石垣勇　金六十圓
伊藤九郎兵衛　金三十圓
富樫五八郎　金三十圓
阿部市太郎　金五十圓
堀江善八　金五十圓
髙山末吉　金二十圓
堀江八郎　金十圓
高橋幸子　金十圓
佐藤勝雄　金十圓
◇リン・會
高橋增造　金五百圓
齋藤四郎　金五十圓
片桐富之助　金五十圓
稻毛夢次郎　金二十圓
有野仁藏　金十圓
齋丸文次　金十圓
丸山富造　金二十圓
◇ブロミツソン會
三浦作藏　金一百圓
鈴木季造　金一百圓
澤邊重太郎　金十圓
小林由太郎　金十圓
淵口昇作　金三圓
森谷雄吉　金十圓
齋藤春政　金二十圓
小山田文作　金五十圓
木村庄六　金二十圓
鈴木磯光　金三十圓
小山田喜代三　金九十圓
長岡新四郎　金二十圓
高橋清左ヱ門　金五圓
柏倉德四郎　金三十圓
長谷川時雄　金一百圓
阿曾八　金二十圓
重二　横戸伊勢松　金二十圓
中村吉郎　金十圓
佐藤清　金二十圓
幸内德太郎　金十圓
石川賢吉　金十圓
石川榮藏　金十圓
菅井正　金十圓
◇オウリンニヨス會
戶田成一　金一百圓
加藤新藏　金三十圓
五十嵐仁吉　金三十圓
阿部繁雄　金五十圓
松田清松　金三十圓
鈴木巽　金二十圓
齋藤涉一　金一百圓
鈴木猪太郎　金一百圓
◇ソロ線バラグワス一會
久吉　金三百圓
佐藤甲子吉　金八十圓
小林榮悅　金五十圓
小林友次郎　金五十圓
小林友次郎　金七十圓
佐藤菊五郎　金五十圓
正也　金三十圓
◇鬼市及郊外
計金六コントス參百五十針也
内未入金壹コントス六百拾五針也
差引金四コントス六百九拾針也　銀行預金
右報告仕り候也

聖州パライバ平原に於て
特別大演習擧行

愈々けふから聖州パライバ平原に於て近代兵器を網羅した陸空の立體戰が展開されるが、このブラジル國未曾有の大演習を統監する爲め參謀總長代理アルメリオ・デ・モウラ將軍は數十名の參謀本部員及び各兵科の將星を從へ昨日リオ市を出發現地に向つた

尙は、今回の特別大演習の經費としてゾトラ陸相は九百十コントスを計上した

國産自動車"日本號"
近く聖市街頭を疾驅
豐田製作所フラシルに進出

世界は戰爭一色に塗りつぶされ、各國竸つて重工業に全力を傾倒してゐるが、母國日本でも戰時まで大部分輸入品にまつ狀態にあつた物まで逆轉重工業日本の面目を發揮して國產工業品は續續下ありながら歸巴、素晴らしい成績を見せて輸出されつゝある、その中、"日產"を誇稱するといはれる名古屋豐田自動車製作所製品の中級車（日本號）を最近一台スペイン國へ向け輸出したが、ダットサンより少々大きい位の輕裝最新型で性能、殊に外形共に申分なしと稱され加ふるに値も米國品と競爭可能だとのことで死ど飽價に近く輸出せるもので同地では非常な人氣を呼んで居る、試驗的輸出によつた目的を持つた同會社では更に伯國へも輸出すべく計畫を進め、市街附近に乘り出して來た、勿論多額輸出禁止商品中に含まれてゐる自動車のこと

海軍武官
重廣中佐
明十八日來聖

既報＝本月初旬來伯、目下リオ市に滯在中の伯、聖、智三國駐在帝國公使館付海軍武官重廣中佐は、明十八日來聖する旨、リオ大使館より聖市總領事館へ來電あつた

明朗調を奏でる
ピリアニット！
目覺ましき諸施設の進展

電力は市街地の進展で不足を告げてゐる、その他にも農家のため生產物の販賣及び必需品の購入等についてもなるべく利益の多い樣な事業方針でやりたいと思つてゐる」

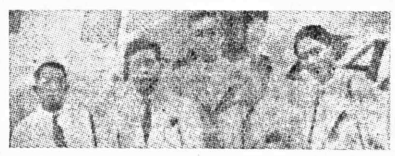
本年度聖州棉
三億餘萬キロ

本年度聖州綿花生產高について、聖州當局では、次の如く發表した、即ち

百六十二万四千六百九十七噸

三億十五万四千五十四キロで、昨年度の生產高二億七千二百万キロに比し遙に多く、これは現在までの最高記錄である、尙は次年度は三億五千万キロと豫想されてゐる

我が通商戰線の五勇士
來伯は今月下旬？
廿日リオで陶磁器類の展示會開催



名古屋商工會議所及び名古屋中南米巡回見本展示協會共同主催のもとに、中南米市場開拓の任に選ばれて派遣された林氏（圖見參照）以下五氏はメキシコを振出しに各國主要都市に於て展示會を開き、名古屋地方の新興優良品の宣傳紹介並びに販路擴張の重大使命を果たしつゝあるが本月初旬にはペルーに渡り、同國に於て約一ヶ月間展示會を開くと同時に市場調査に當り、直ちにチリー向け移出を發送したが、その後の消息不明の所一行は豫定に變更を生じ、來る二十日一行中の二氏だけ空路リオ着の豫定である、右二氏は見送られるもの、伯林の空爆その他主要ニュース映畫組合（ベルリン）製作の空中戰などの實寫映畫がシネ・アトラデエスペシアル（プラメロ三、八）で上映中

◆

レポーター（一〇、一四）

英國は米國に援助して去る八日繫船中の二十五隻の汽船を買ひ入れたと

◆

倫敦、伯林の空爆その他主要軍事施設の實寫映畫がシネ・アトラデエスペシアル（プラメロ三、八）で上映中

◆

英國は米國に援助して去る八日繫船中の二十五隻の汽船を買ひ入れたと

◆

享主の間擴面が氣に喰はぬと每日皿の四、五枚も叩き割らねば氣の治まらぬヒス奧さんや、殊に都會の精神勞働で青い顏してゐるサラリーマン諸君にとつてはこよなき良藥！大河內榮化學研究所新發賣の「ネットール」一服が總てを解決、家庭に社會に常に明快さを保持できると大好評

◆

倫敦、伯林の空爆その他主要軍事施設の實寫映畫、凄壯な空中戰などの實寫映畫がシネ・アトラデエスペシアル（プラメロ三、八）で上映中

◆

レポーター（一〇、一四）

英國は米國に援助して去る八日繫船中の二十五隻の汽船を買ひ入れたと

◆

聖市文理大學日本文化研究會設立會式は明晩九時から同大學講堂で開かれるが、多數邦人の參會を歡迎してゐる

◆

オ・ヴアルガス氏新就任式典擧行

十周年記念日に當るので、是を記念する爲め參謀總長代理アルメリオ・デ・モウラ將軍は數十名の參謀本部員及び各兵科の將星を從へ昨日リオ市を出發現地に向つた

尙は、今回の特別大演習の經費としてゾトラ陸相は九百十コントスを計上した

◆

聖市文理大學日本文化研究會設立會式は明晩九時から同大學講堂で開かれるが、多數邦人の參會を歡迎してゐる

◆

聖市に於ける先週中の死亡者數は三百九十名であつたが、七百八名の出生を見、繼續人口に於て三百十八名增加した調である

◆

「興亞行進曲」文字の如く興亞日本の力强き步みを歌つた國民歌、數千の應募中から嚴選されたもの、作曲は新進の俊材、歌ふは鬼俊英、服部富子の新興歌手、若き日本の理想的國民歌として擧國は勿論遠く伯國までも大流行、聖市羽瀨商店で賣出す

◆

南大河州ジヤカロン市外オリベル・オリチス農園に就働してゐる邦人からの便りでは、本年度のタチニヤ及びセボラ作は何れも好成績をあげたと

◆

リオ行き用務ある夫に向かひ每日皿の四、五枚も叩き割らねば氣の治まらぬヒス奧さんや、殊に都會の精神勞働で青い顏してゐるサラリーマン諸君にとつてはこよなき良藥！大河內榮化學研究所新發賣の「ネットール」一服が總てを解決、家庭に社會に常に明快さを保持できると大好評

◆

「貴方リオへ行くなら自動車は危險だから飛行機になさい」と夫「飛行機も危い」といへば妻「でも飛行機だと貴方に若しもの事があつた場合百コント（飛行客の保險金）が貰へるわ」と恐ろしくチヤツカリした女もあるものと專らの噂

「日本音樂の夕」純益金
貳コントスを寄附!!!
大正・聖ラ兩小學校へ

去る六日聖市ラ倶樂部に於て「第二回日本音樂の夕」を主催し空前の盛況を收めた日本音樂硏究會では、その純益金の他に來る管である（寫眞は一行五名、即つて左より二人目が林團長）

重要商品市況

十月十九日調

	單位	賣價	買價
○砂糖（以下六〇キロ入）	キロ	一、七二	一、六八
○小麥粉一級	袋	一、一四	一、一二
○バタタ	六〇キロ	一、八〇	一、七〇
○マンヂオカ粉	袋	一、三〇	一、二八
○スペリオール	袋	一、一四	一、一二
○フエジヨン	六〇キロ	八、〇〇	七、八〇
○スペリオール	袋	一、一四	一、一二
△新ムラチンニヨ	六〇キロ	九、〇〇	八、八〇
スペリオール	袋	一、一四	一、一二
エスペシアール	袋	一、一四	一、一二
スペリオール	袋	一、一四	一、一二
ボン	袋	一、一四	一、一二
ブランコ	袋	一、一四	一、一二
エスペシアール	袋	一、一四	一、一二
スペリオール	袋	一、一四	一、一二
ボン	袋	一、一四	一、一二
レグラール	ノミナル		
△コーレス	六〇キロ	一、〇〇	九、八〇
プ・グラード	六〇キロ	一、〇〇	九、八〇
ロシンニヨ	六〇キロ	一、〇〇	九、八〇
シュシピンニヨ	六〇キロ	一、〇〇	九、八〇
△ミリヨ	六〇キロ		
アマレリンニヨ	六〇キロ	一、〇〇	八、八〇
アマレロ	六〇キロ	一、〇〇	八、八〇
アマレロン	六〇キロ	一、〇〇	八、八〇
△アローズアグリア			
アマレロン	六〇キロ	一、〇〇	八、八〇
エスペシアール	袋	一、一四	一、一二
スペリオール	袋	一、一四	一、一二
ボン	袋	一、一四	一、一二
ブランコ	袋	一、一四	一、一二
エスペシアール	袋	一、一四	一、一二
スペリオール	袋	一、一四	一、一二
ボン	袋	一、一四	一、一二
レグラール	ノミナル		
△カテテ			
エスペシアール	袋	一、一四	一、一二
スペリオール	袋	一、一四	一、一二
ボン	袋	一、一四	一、一二
ノミナル			
△メイオ	袋	一、一四	一、一二
△キレーラ	袋	一、一四	一、一二
セボーラ	リオグランヂ		
○マモナ	六〇キロ	一、〇〇	八、八〇
○ペニヤ	六〇キロ	ノミナル	南大河
○ペニヤ	六〇キロ	一、八三	一、八四
○豚	（オデスコ相場）		
○ゴールド		三一、〇〇	
○マーグロ		二七、〇〇	

疏菜相場
十月十六日

	單位	高値	安値
コチア產組團			
プラメロ	三、八〇		
セグンド	三、五〇		
レポーター	一〇、一四		
ピメントン	一〇、一三		
エルピーラア	一二、一八		
ポブリンニヨ	一〇、一四		
ペピーノ	三、三〇		
入參	1700		
バタタ	一〇、一二		
コベフロール	一〇、一八		
す	一〇、一八		
玉子	二、一〇〇	二、二〇〇	

御移轉の際は商住所を必ず御知らせ下さい

時報發送係

小學校用
學習帳
十冊五拜（郵券可）

來れ!!
新生社職業紹介所

サンパウロ市コンセレイロ・フルタード街二七三　電話二一八九四三　Rua Cons. Furtado, Nº 273

私共は昨年一昨年と續けて生花展覽會を催して參りましたが、其の都度皆樣方の御聲援と御理解とによりまして年增し絕大の好評を博し感謝致してゐる次第で御座います、就きましては今年も亦同樣の催しにより日本藝術を伯國へ紹介し兩國文化親善の爲めに多少なりともお役に立ちたいと存じまして左記の通り第三回生花大會を開催する事と致しましたから御參觀とは存じますが、御都合せ御來觀はります樣紙上を以て御案內申し上げる次第で御座います

聖市マルケス・イツー街一八一（師範學校許く）

◆日時　十月十九日（土曜日）午後五時より十時迄　十月二十日（日曜日）午後一時より十時迄

◆場所

主催　伯國生花橋會

鈴木菊枝

生花盛花展覽會

生花・茶の湯を通して
日本固有の藝術を紹介

サンパウロ・ゴヤス線オンダベルデ市を中心として在住する一般邦人の福利增進と日伯親善を計る目的のもとに、同市中和植民地及びサンジョアン雜地在住邦人を一丸とする會を組織し、さる九月十四日その發會式を行つた、創第一回役員選擧の結果左の諸氏當選

會長　澁邊八一、副會長　齋藤八郎、會計　館尾眞琴、書記　土師健吉、幹事　重松榮四郎、渡邊利藏、村上喜三郎、鳴原喜市、齋藤八郎、三鉾末吉、顧問　加藤俊藏、安齊連藏、國次

福利增進と
日伯親善に
結束したオ・ベルデの邦人

花が持つ固有美に魅しては、伯人社會でも非常な感興を持つてそれをながめ、これに魅する認識も年と共に深められつゝあるが、同女史はブラジルと日本がこの度文化協定が成立ち、兩國間の文化關係がこれを契機として全面的に積極化すべき實情にあるに鑑み、生花、茶の湯、日本音樂等に對し、更に一步を進め本格的にブラジル人社會に進出する爲め、一時歸朝を思ひ立ち、來る十一月の便船をつかまへ、約半歲の豫定で歸國する事になつたので、協會では女史の前途を盛んにする爲め來る十九、二十日兩日ルア・マルケスデ・イツー一八一番に於て第三回生花大會を開催する事になつた、尙女史は歸朝を機會に、日本に於て生花の湯、其の他に關し、日本との直接連絡の道を講ずる他これに要する調度品等も出來る丈多く持參して來る筈で歸伯後の女史の活動は一般から非常な期待をかけられて居る

生花・茶の湯を通して
日本固有の藝術を紹介

サンパウロ市鈴木菊枝女史主宰になる池ノ坊協會では、日本固有の藝術の一つである生花を通し、日伯親善の一助たらしめたいと、既に第三回生花大會を主催し、伯人社會にはペルーに渡り、同國に於

來れ!!
新生社職業紹介所

サンパウロ市コンセレイロ・フルタード街二七三　電話二一八九四三　Rua Cons. Furtado, Nº 273

私共は昨年一昨年と續けて生花展覽會を催して參りましたが、其の都度皆樣方の御聲援と御理解とによりまして年增し絕大の好評を博し感謝致してゐる次第で御座います、就きましては今年も亦同樣の催しにより日本藝術を伯國へ紹介し兩國文化親善の爲めに多少なりともお役に立ちたいと存じまして左記の通り第三回生花大會を開催する事と致しましたから御參觀とは存じますが、御都合せ御來觀はります樣紙上を以て御案內申し上げる次第で御座います

聖市マルケス・イツー街一八一（師範學校許く）

◆日時　十月十九日（土曜日）午後五時より十時迄　十月二十日（日曜日）午後一時より十時迄

◆場所

主催　伯國生花橋會

鈴木菊枝

御通知

今般當ボンペイア市日本人會は役員會の決議に依り十月六日を以て解散致し候に付此段御通知及申候

ボンペイア市

元日本人會

各位殿

譲受開業披露

今般プ・プルデンテ市に於て盛業中のカルロス・ジーニ氏所有の精米、製氷及びグワラナ製造工場を譲受け十月十日初旬より開業致す事になりましたから宜敷御引立の程を御願ひ申上げます

上月商會

營業種目

グワラナ・パウリスタ
ソーダ、リモナーダ
家庭冷藏用氷
衛生飲料水
ヴインニヨ各種
精製アルコール
セルベージヤ・アンタルチカ總代理店

卸小賣

プ・プルデンテ市メルカード隣接
電話一六四番
郵函一七九番

市內は多少に拘らず迅速に配達致します

FABRICA DE GELO E BEBIDA "CENTENARIO"
DE
KOZUKI & CIA.
CAIXA POSTAL 179　FONE 164
PRESIDENTE PRUDENTE
E. F. S.

Dr. Alarico Franco Caiuby
ADVOGADO E
Tsuguo Kishimoto
TRADUTOR PUBLICO
Escritorio: R. José Bonifacio, 233
3.o and. salas 310/312 - Tel. 2-1137
C. P. 1124　São Paulo

法律一般
辯護
譯
問

岸本アラリコ法律事務所

公証辯護人　岸本次男
顧問　アラリコ・フランコ・カユビー

事務所　聖市ウヨヒ・ボニファシオ街二三三番
三階三一〇―三一二號室
郵函一二四　電話二一一三七

理れ行く拓人に足跡
南樹
煙草を卷く元判事
(48)

（六）

★）瓦斯（★

會話の門番になつてからも彼の生活は豐かでなかつた。長女光子劃が家庭教師とも云ふ點であつたが、ブラジルの事であるから體臭のよいクリアードの傘公をして一家の生計を扶けなければならなかつたので伯國教育は精々小學校を終ることが出來た位に過ぎなかつたが、次女照子劃からは何れもノルマリスタとしての教育を受けた。貧しいながらも彼の理想である伯化教育が日々に完成されて行くのがせめてもの慰めであつた。とかくする內に長女光子はイグアッペの海興技師藤田克巳氏に、次女照子は聖市總領事館書記生脇口七郎氏に、三女曉子は北米加州ロスアンゼルスにホテル業を經營してゐる野上豐氏と夫々結婚した。そうして長男惠一氏はグルーポを卒業すると同時にスクール・ボーイをしながら工學を大成せしむべくカリフオルニヤに送り出した。隈部氏の胜では

「自分は失敗した。しかし自分の目的は長子惠一によつて遂げしめる」

と云ふ念願であつた。只獨り

★）彼の（★

手許に殘つてゐる——

菜子があつたが、未だ結婚には年齡も若いし、顏る聰擧の才能があり他の四人の子の誰よりも頭のよさが眼についた。かくて多難なりし彼の人生もやゝ軌道に乘つて來た觀がないでもなかつた。

しかし彼は余りに長い悲まれない生活に全く疲勞しきつてゐた。獸な瓦斯の匂をかぎながら門口に停立してゐると繁艦岸壁が近いのでギンダスキの物を繰上げる音が聞えて來る。なつかしい海の音響である

「彼はあの海をはるゝと越て來たのだ。そうして此のざまは何んだ」

リス法律學校生徒時代の君々しい

★）イギ（★

女照子は聖市總領事館書記生脇口七郎氏に、三女曉子は北米加州ロスアンゼルスにホテル業を經營してゐる野上豐氏と夫々結婚した。そうして長男惠一氏はグルーポを卒業すると同時にスクール・ボーイをしながら工學を大成せしむべくカリフオルニヤに送り出した。隈部氏の胜では

「自分は失敗した。しかし自分の目的は長子惠一によつて遂げしめる」

と云ふ念願であつた。只獨り

★）彼の（★

手許に殘つてゐる——

菜子があつたが、未だ結婚には年齡も若いし、顏る聰擧の才能があり他の四人の子の誰よりも頭のよさが眼についた。かくて多難なりし彼の人生もやゝ軌道に乘つて來た觀がないでもなかつた。

しかし彼は余りに長い悲まれない生活に全く疲勞しきつてゐた。獸な瓦斯の匂をかぎながら門口に停立してゐると繁艦岸壁が近いのでギンダスキの物を繰上げる音が聞えて來る。なつかしい海の音響である

「彼はあの海をはるゝと越て來たのだ。そうして此のざまは何んだ」

リス法律學校生徒時代の君々しい

★）イギ（★

慢することが出來なかつた。

彼は斷然——斷然と云ふともと大變な決意に聞えるが、この擧句の果に取つてそれは當に斷然として瓦斯會社を辭任してしまつた

★）彼の（★

上氏がブラジル移住を決心し、觀察に來て、聖市サントス間のリベロン・ピレス驛に土地を買收し、一躍北米に乘り換りに賣つて行つた多少の現金があつたと云ふ不可功力なほうもあつたには相違ないが、一般には、彼の使用人某にうまくだまされたと云ふ樣な噂もある、何れにせよ彼は見事にシップチヤンダーに落第してしまつた

★）而も（★

彼が擬回顧をめぐらす暇もなく、北米ロス、アンゼルスから娘くも嫁のの野上氏がブラジルに移轉して來たのである。それは彼一人はかりでなくブラジルも不況に喘ぐ千九百二十一年十二月十三日であつた。彼は如何にして無嫁の預けて行つた金を返せばよいのであら

ンダーを開業した、この思ひ付が無理であつた。彼は百姓にはなり得ず、煙草を卷くことは出來る。門番も務められる、大臣大將となる必ずしも不可能ではない。しかしシップチヤンダーの樣な下らない知慧を絞さなければならない勝すばしこい取引は彼に取つて不向と云ふよりも寧ろ苦痛である云つた方が適切である。最も西歐大戰後の不況時代で船舶供給品の最も少かつたと云ふ不可功力なほうもあつたには相違ないが、一般には、彼の使用人某にうま

Redação - Rua Fagundes, 190
Telephone 7-4670
Caixa Postal H
Director M. Samesima

NOTICIAS DO BRASIL

Proprietario SEISAKU KUROISHI

Assignatura Anno .... 60$000
» Semestre . 30$000
Numero do dia ... 300 reis
Gerente S. Kuroishi
Redator-chefe M. Yendo

ANNO XXIII — S. PAULO — QUINTA FEIRA 17 de OUTUBRO de 1940 — DIARIO No. 2311

Edição Brasileira

Traducção dos artigos principaes em lingua japoneza

Deverá ser assignado brevemente um pacto de não-aggressão entre a Russia e o Japão

LONDRES, 15 — (Domei) — Fontes diplomaticas informaram que o pacto de não-aggressão entre a Russia e o Japão deverá ser assignado por estes dias. Noticia-se que a Russia dará liberdade de acção aos nipponicos na China e o Japão concederá á Russia uma esphera especial de influencia ao longo da fronteira norte da China. Circulam tambem, rumores de que a Allemanha offereceu á Russia uma esphera especial de influencia no Dardanellos, tentando immobilizar os soviets, emquanto o Reich tenta um ataque contra o Egypto.

PRESSÃO TEUTA SOBRE A U. R. S. S.

LONDRES, 15 (Domei) — Nos circulos diplomaticos desta capital admitte-se haver grandes probabilidades de que seja firmado um pacto nipposovietico de não aggressão, suppondo-se tambem que a Allemanha têm feito pressão sobre a U. R. S. S. com esse proposito. Espera-se que o novo embaixador japonez, sr. Tatekawa até um impulso ás negociações respectivas quando tiver chegado a Moscou. Uma vez estabelecido esse pacto, é natural que o Japão possa volver sua attenção para o sul, seja Indo-China e Birmania.

EM LONDRES A NOTICIA E' DESCONHECIDA

LONDRES, 15 — (Domei) — Circulos autorisados declaram não possuir qualquer informação de que o Japão e a Russia tenham assignado ou pretendam assignar um pacto de não-aggressão.

A CAMINHO DE MOSCOU O NOVO EMBAIXADOR DO JAPÃO

TOKIO, 15 (Domei) — O embarque para Moscou do novo embaixador nipponico, sr. Tatekawa, facilita aos jornais commentarios relativos ás relações entre ambos os paises, destacando as possibilidades de uma maior aproximação entre Tokio e Moscou.

O jornal Miyako Shimbun recorda que tanto a Inglaterra como os Estados Unidos se esforçam por conseguir uma maior approximação com a União Sovietica, afim de perturbar ou lazer entibiar as relações sovieticas-nipônicas que estão melhorando consideravelmente.

Os recentes comentários dos diarios russos — segundo a imprensa nipônica — permitem deduzir que entre Tokio e Moscou haverá novo entendimento, facilitando ao Japão a sua missão de reorganizar a situação no Extremo Oriente. O jornal Yomiuri Shimbun salienta que as relações entre a Russia, a Inglaterra e os Estados Unidos não teem importância alguma sob o ponto de vista geográfico, politico e economico, enquanto a Russia mantiver relações amistosas com o Japão e seus alliados.

A importancia dos Balcans

Os jornais estão cheios de noticias da Rumânia com referências laterais a Jugoslavia, á Grécia, á Bulgaria. E o publico deve pensar: serão assim tão importantes esses pequenos paises balcânicos?

Teem sua importância, sem duvida. Principalmente quando possuem petróleo, nestes tempos de guerra, em que as nações fortes o que querem e ganhar seja como for, erigida a salvação nacional em razão suprema a que nenhuma outra deve oppor-se salvo a de outra força mais poderosa.

Mas, na verdade, o que a Alemanha e a Italia procuram neste momento, não é o domicio da peninsula balcanica. E sim, um caminho para Suez. Rumania e Bulgária são pontos de passagem para os Dardanellos. Do outro lado do estreito está a Turquia cuja submissão por bem ou por mal levaria os italo-germanicos livres da esquadra ingleza do Mediterrâneo até o Egito, através da Siria e da Palestina.

Um golpe em Suez seria mortal para o imperio britanico. Não apenas porque lhe cortaria o mais curto trajeto do Oriente, que poderia ser atingido por fora da Africa como nos tempos em que não havia o canal que Lesseps abriu. Mas principalmente porque feriria o prestigio inglês junto ao mundo muculmano na Africa e na Asia, assim como junto a todo o mundo oriental, tão sensivel a effeitos psicológicos. O que o orreria na Arábia, no Sudão, nas Indias se a Grã-Bretanha sofresse, na porta do Oriente, uma derrota indisfarcavel?

A ameaça é tremenda. Por outro lado, comprova que a invasão da Inglaterra está mais difícil do que se imaginava em Berlim. Pois não é certo que se fosse possivel esmagar o imperio na cabeça, não se estaria preparando a investida contra o Egito quer partindo da Tripolitania, quer contornando o fundo do Mediterraneo?

Na grande luta entre a onda alemã e o rochedo britanico por enquanto quem pagou as custas foram os mariscos. Afinal mesmo bombardeada diariamente, a Inglaterra resiste. Não resistiriam, porém, os pequenos povos que se situaram entre os dois beligerantes ou de outra forma cairam nas suas interferências.

Ajastra-se agora o incendio para os Balcans de onde saltará os estreitos para assolar a Asia Menor. E no entanto, todos estamos convencidos de que é no canal da Mancha que se decidirá a guerra. E diz que a Inglaterra há de sofrer a derrota ou conquistar a victoria. Todos os passos de Napoleão ao Egito e de Portugal á Russia, sem a invasão, das ilhas levaram-no finalmente a Waterloo. E Hitler, se não quizer ir a Waterloo, terá que ir a Londres.

O NOTICIARIO ESTRANGEIRO DO «NOTICIAS DO BRASIL» E' FORNECIDO PELA AGENCIA TELEGRAPHICA «DOMEI» JAPONEZA

LEIA O NOSSO
KODOMO NO SONO
Spelmento do jornal "Noticias do Brasil"

A Oferta de Appelius

O artigo que Mario Appelius escreveu e publicou pelas columnas do «Popolo d'Italia», aventando, em linhas gerais, a entrega, a paises americanos, de colonias dos imperios que agora estão com o seu destino em jogo, a troco do reconhecimento do direito de Roma, de Berlim e de Tóquio, no sentido de ampliarem suas esferas de influencia na Europa, na Africa e no Extremo Oriente, deixou muita gente, ou perplexa, ou com o espirito a vagar ao léo.

Mario Appelius é um dos mais interessantes escritores de viagens da Itália contemporânea. Pertence á falange corajosa, intelligente e aventureira, que se formou por emulação ao extraordinário Luigi Barzini do «Corriere della Sera», que foi, ao seu tempo, até que a morte o chamou, o jornalista mais fascinante da terra de Giuseppe Verdi. Dessa falange fazem parte, entre outros, Arnaldo Fraccaroli, Raffaele Cazzini e Bonjo-Brocchieri; Mario Appelius e Bonjo-Brocchieri, por serem os mais apaixonados pelas aventuras, são os mais lidos, principalmente porque sabem vestir suas narrativas com um estilo movimentado, moderno, cheio de mutasia, de luz e de sol.

Appelius viajou pelo mundo todo; transformou suas peripécias em livros, sendo, agora autor de uma duzia de volumes curiosos, entusiasmados e brilhantissimos. Uma de suas obras — «La Crisi di Buddha» — foi dedicada ao seu amigo Conde Galeazzo Ciano, quando este era ministro da Itália na China; em outro — «Le Isole del Raggio Verde» — em que o autor trata da América Central, e o próprio Appelius quem conta a vida que viveu na Africa. São suas as seguintes palavras auto-biográficas:

«Africa! O continente no qual vendi cartões postais aos turistas do Cairo, onde servi almoços e jantares num hotel de Carum, onde transportei a caixa de ferramentas de um pedreiro na estrada de ferro de Dar-es-Salam e onde ensinei a doutrina christã aos negrinhos de Tanganaica; o continente no qual fui empregado de um negociante hebreu, diretor de um commerciante levantino, sócio de um industrial grego, depois fabricante eu mesmo de aduelas e de tonneis, mais tarde grande importador de óleo de palmeira, para voltar a ser porteiro de um edificio, subir á abastança de administrador de plantações coloniais, tornar a cair e subir de novo. Africa! Lagos grandes como maresmorros immensos, desertos infinitos, florestas virgens carregadas de sombra e de mistério, minas de sal e de diamantes, palmeiras, arrozais, cocos, o Niger, o Nilo e o Congo, Marrocos e Madagascar, o Transvaal e a Uganda, a Eritréia e a Nigéria, felicidade e tristeza, orgia e fome, beijos e socos; tambem alguns erros de juventude; e tambem um pouco de agonia, num hospital miseravel... Africa!

Depois de quinze ou vinte annos de peregrinações por todos os continentes, Appelius voltou á Italia; encontrou-a remoçada por obra de Mussolini; entusiasmou-se e lá foi ou depois de escrever notavel artigo sobre a diferença que observara entre a Itália que havia deixado e a Itália que o acolhia de novo. Agora, Appelius lança, de Roma, a oferta citada no começo desta nota.

Não sabemos com que intenção o fez, nem se o fez com ou sem a approvação dos politicos, num paiz em que a imprensa não se afoita a levantar idéias que não sejam do conhecimento e da simpatia ou, pelo menos, do interesse dos chefes.

Mario Appelius, que conhece a America, deve estar convencido de que não há, no nosso hemisfério, paiz que ambicione mais espaço vital do que o que já possue; não deve ignorar de outro lado que Roma, Berlim e Tokio estão fazendo o que querem na Europa, na Africa e no Extremo Oriente, independentemente do reconhecimento desse direito por outros governos. A que proposito virá, pois, essa proposta de anexação de novas terras a paises que delas não presisam, em troca de um reconhecimento com que a Italia a Allemanha e o Japão nunca se incommodaram antes, fazendo sempre valer seus direitos ou a sua vontade, por outros meios?

E' o fato de não se dever pechar a oferta de humorismo, nem de ironia o que emprestou ao artigo de Appelius o caracter enigmático que encheu de estupor os que o leram. Talvez, a esse oferecimento, outras surpresas se seguirão...

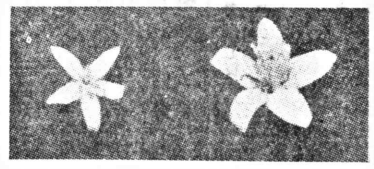
農業

珈琲「モッカ」の成因
農村好事家の研究題目
丸豆の成因にも一種あり

聖州産カフェー品種の大部分を構成するブールボン・ナシオナル種の畑を良く調査して見ると、所々に葉がむやみに茂り枝細く、葉は狭く薄い特別な形態を持つてゐる株を必ず何本かを發見する、この形を持つ木の特長は花の數が割合多いにも拘らず果の附きが非常に悪い、この種類の木に出來るカフェー豆は全部モッカである、カイピーラ語でこの木をマッショ（雄木）と稱してゐるが、學者はこの特異性を研究の結果モノスペルマ種…單果種の意…と特別の名稱をつけてゐる、此處に云ふモッカは産地のモッカMokka とは全然別で豆が只一つ丸くなつた品のことである、産地を標榜するモッカの方は市場でシャート（半豆）の部に屬するから混同せぬ注意が必要である、尤も丸豆のモッカ型は平型種の木の中にも一部に少届づゝ出來ることは認められてゐる處であるが、此處に採り上げた處き一本の木の果全部がモッカになることは無い

モッカの出來る原因

カフェーの花を調べるとその心室は二つに分れ、受精によつて二つの豆が出來る準備は花の間から既に出來てゐる、豆が出來るのは二つの豆が互にせり合つて内部が平かに外側が丸く出來るわけであるが、何かの都合で二つの心室の一方だけより受精せぬことが出來ると、果内を獨占してモッカ豆が出來る、事實枝の上方ではこの受精故障が起り易いと見えて、又榮養上の關係も手傳つてこれが出來易いと認めてゐる處である、これは普通の話



なり、專らモッカ豆となり又花の數合に止まり花が遙だ少いことゝなるものである、今丁度花時のことではあり、農村好事家の良き研究題目である—（圖は普通ナショナル種とモノスペルマの花、大きい方が普通種

いざ「絹」の仇討に
日米間の繊維合戰
石炭人絹日本の勝

今春ニューヨークの各デパート、チェンストアで續賣されたナイロン着下は目下アメリカのモガの人氣をあつめてゐるとのことであるが、昭和十二年以來神戸の繊維試驗場化學研究所で研究中であつた「カネビヤン」がいよ〳〵完成して工業化され太平洋をわたつて雄々しくもナイロンに挑戰する日が近づいた、製造工程はカーバイトのアセチレンを加工してビニール・アセタールの繊維性のものとなるもので矢澤技師らの若い研究の結晶で約十三の特許權を得てゐる、しかもすでに日産高二十封度の設備も持つてゐるが今月はじめ資金調整の認可を得、資本金八十萬円で近く神戸高砂に日産能力千封度の新工場を新設することゝなつた

ナイロンの絹糸によつて同じく婦人靴下製造販賣としてゐた天然絹糸が相當の影響をうけ

ビヤン」は來春四、五月ごろには婦人靴下として商品化されアメリカへ生糸の仇討ちとして渡る見込みである、ナイロンの手ざわりがゴムに近いのに反して「カネビヤン」は絹に近い柔かい感觸でその強さはナイロンに匹敵するが保濕力はナイロンよりもはるかに大でまた染色性もより良好である、なほ原料のカーバイドはわが國では豊富な生産が可能で、しかも工程が繁雑なだけに生産費も安く、同研究所では價格を人絹の値段に近づけようとしてゐる、また比重が絹や羊毛に少いので軽量パラシュートの材料としても有望で水、酸、アルカリにも強いので今後の研究によつては科學的方面にも用途が多い見込みである、たゞその繊維は絹に劣る點だけであるが、それも熟による軟化度、ナイロンの二百度に對してカネビヤンは百四十度で流濯、火のしの場合に注意すれば容易に避け得ることができる、アメリカではナイロンの強敵としてその出現を恐れてゐる

北米から買氣
新境地打開の好機

北米の某商會から農務省を通じて絹、ラミー、靜賓、賓織等々特殊農産物に對する大量引合ひが來てゐます農務省も極力斡旋の勞を取るそうで、右の他マモナ、桐油等にも至大の關心を寄せてゐます、桐の副産にも料當不足なきにしもあらず、地方篤農家、養蚕等右特産物の開發、生産增に馬力を掛ける好機です、桐一本から胞衣多數に稀行する一チャンスです

待望の雨來る
農家今後の心掛け

今春ニューヨークの各デパート、チェンストアで續賣されたナイロン着下は目下アメリカのモガの人氣をあつめてゐるとのことであるが、昭和十二年以來神戸の繊維試驗場化學研究所で研究中であつた「カネビヤン」がいよ〳〵完成して工業化され太平洋をわたつて雄々しくもナイロンに挑戰する日が近づいた、製造工程はカーバイトのアセチレンを加工してビニール・アセタールの繊維性のものとなるもので矢澤技師らの若い研究の結晶で約十三の特許權を得てゐる、しかもすでに日産高二十封度の設備も持つてゐるが今月はじめ資金調整の認可を得、資本金八十萬円で近く神戸高砂に日産能力千封度の新工場を新設することゝなつた

ナイロンの絹糸によつて同じく婦人靴下製造販賣としてゐた天然絹糸が相當の影響をうけ

ビヤン」は來春四、五月ごろには婦人靴下として商品化されアメリカへ生糸の仇討ちとして渡る見込みである、ナイロンの手ざわりがゴムに近いのに反して「カネビヤン」は絹に近い柔かい感觸でその強さはナイロンに匹敵するが保濕力はナイロンよりもはるかに大でまた染色性もより良好である、なほ原料のカーバイドはわが國では豊富な生産が可能で、しかも工程が繁雑なだけに生産費も安く、同研究所では價格を人絹の値段に近づけようとしてゐる、また比重が絹や羊毛に少いので軽量パラシュートの材料としても有望で水、酸、アルカリにも強いので今後の研究によつては科學的方面にも用途が多い見込みである、たゞその繊維は絹に劣る點だけであるが、それも熟による軟化度、ナイロンの二百度に對してカネビヤンは百四十度で流濯、火のしの場合に注意すれば容易に避け得ることができる、アメリカではナイロンの強敵としてその出現を恐れてゐる

雨來る

農家今後の心掛け

ある、今度の雨は全州に亘り雨量も平均甘ミリ以上の濕りを與へてゐる

久しいセカに續いて來る雨に對し、農家は相當慨心の要があるから氣附いた點を少々述べて置かう

トマテー セッカ後に大雨が來れば處がハジケ產品價値を著しく減少する、これを避ける完全な方法は先づ無いが只雨が上ると同時に追肥として水溶性肥料を稍多分に與へると相當効目がある、理由は急激に水分を吸收する傾向を幾分でも止める意味である、

病害豫防— 俄に來た雨の濕りを喜ぶのは獨り作物だけでは無い、中でも作物に害を生する各種細菌類も一擧に發生するから恐ろしい時である必ず雨後にはボルドウ液の使用を忘れないこと、又家畜家禽合も酸性ソーダ二%石灰十%液で消毒して病氣の發生をかける位ならあのひと達につれて行かれた方が一層安です」

君は、僕の今までの苦勞を無駄にするつもりか」

「濟みません。でも、あたしは一人、我慢すれば一切は解がつくんですから。まさか、キャバレーへ賣るといへば、嫌がつても當やしますまい」

貴方につかまる前に、あたしは今朝臓に當てゐるピストルの引金をひくから」

そ、そんな物を持つてゐるのか。畜生ッ

相手の一行はあきらかに狼狽してゐる。こゝで自殺されて出てこい。いつまで隠れんでしまつては、もとも子も無

世紀の英雄
第二部 夏目伸一 篇
（上海版）

（四十四）

噴野を衝く（四）

「危害？ 馬鹿を言へ。殿つたりあばれたりしたのはそつちやねえか。乃公は野郎に一寸ばかり傷をするだけさ」

扉をへだてゝの沈の聲であつた

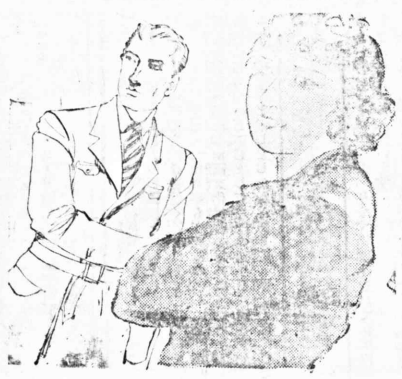
「ちや、あたしの言ふことは聞へないんですか」

「では、あたしも降りません。あたしも降りません。一人、我慢すれば一切は解がつくんですから。まさか、キャバレーへ賣るといへば、嫌がつても當やしますまい」

貴方につかまる前に、あたしは今朝臓に當てゐるピストルの引金をひくから」

そ、そんな物を持つてゐるのか。畜生ッ

相手の一行はあきらかに狼狽してゐる。こゝで自殺されて出てこい。いつまで隠れんでしまつては、もとも子も無



切をしてゐるつもりなんだ。逃げやうたつて逃げられやしねえよ

試しに窓から外をみろ、張番がどんな仕掛になつてゐるか、一目でわかるあ

治子、ハル、いつまでぼや〳〵してゐるんだ。いゝか、後三つ數へる中に出て來ねえと、扉をぶちやぶるぞ」

達者な日本語を使へる濱人だ

沈と言つて、日本に何年かゐたことのあるといふ奴で、仲間でも揚の次に怖れられてゐる兇惡な性格の持ち主である

治子は、涙を拭ふと、きつと閉ぢてゐる扉のこちらからその沈に聲をかけた

「あたし、治子です。——え、歸ります。素直にハルピンに歸りますからあたしの言ふことを一言きいて下さい

それは、こゝにゐる塚田さんに何の危害を加へないといふ約束がして欲しいのです」

くす勘定だし、第一親分の揚に何といつて叱責を受けるかしれたもんぢやない。ハル、治子、よし、言ふことを聞いてやる。男には何もしない約束をする」

嬢はありませんね。いゝえ、嬢があつてもかまはない。たゞあたしがこの扉をあけて塚田さんが外へ出る。出てから十分の間みんなでそこでじつとしてゐてくれゝばいゝのです

一寸でも動いたらあたしは引金を引くだけです」

大變な言葉であつた。大膽な嬢でもあつた

治子はピストルなどは持つてゐない。言葉一つの駈け引ひである

たゞ、かうして塚田を逃がした嬢、その結果がどんなことになつて報ひて來るかは。ピストルを驅使に打ちこむ以上の悲劇となつて來ることは知つてゐる

家庭常備用
母國獨特の藥草

◆グンノショウコ 乾草（二百瓦入一包） 六、〇〇〇
◆ハブ草 百瓦 三、〇〇〇
◆雪ノ下苗 一株 二銭
◆千振 乾草 百瓦 六、〇〇〇
◆くさかや苗 一株 二、〇〇〇
◆蓬（よもぎ）苗 一本 一、〇〇〇
◆薄荷（北海道原産、米澤系）苗 一本 一、〇〇〇
◆薄荷茶 百瓦 一包 四、〇〇〇
◆紫陽花（あじさい）苗 二、〇〇〇

養蜂用具
分蜜機 二三〇銭

時報商事部
時報支社
地方取次所

時報商事部
(Lins - R. Com. Salgado, 144
Marilia - R. Pres. Leme, 306
P. Prudente - R. Ruy Barbosa, 70)

子供の國

日本人の子として生れ、併もブラジルに暗來の觀點を新來された子供達を伸すも曲げるも、家庭で與へる讀物次第です。

●これからの日系ブラジル人必讀の日常科學知識の源泉

◆朗らかで豊富なる情操の教育家

◆日本語と伯語の家庭教師

このニつを備へてゐる雜誌「子供の國」を貴方のお子さんにお與へ下さい

家を興し名を揚げる人物に成長することは請合ひです。

定價一ヶ年三十銭

Noticias do Brasil
Caixa H S. Paulo

社告
新申込
（新聞新購讀）
日伯兩語で住所姓名を御明記下さること
轉居
郵函變更
發送方法變更
等を通知下さる時は必ず新舊共に住所姓名を御明記下さる樣以上御願まで
伯剌西爾時報社
發送部

伯剌西爾時報社
內外各地支社所在地
東京支社 鷲谷精一
東京市京橋區槇町二ノ三
リンス支社 中村滿志
Rua Comandante Salgado, 144
C. P. 203
Est. Lins L. Noroeste
プ・プルデ支社 茂木源太郎
Rua Ruy Barbosa, 70
C. P. 137
Est. Pres. Prudente L. Sorocaiana
マリリア支社 本多彬
R. Pres. Leme 306
（川口醫院側）
C. P. E. Est. Marilia L. Paulista